



ストーンアート



活動内容	海浜に落ちている石に、絵を描いて作品を作ります。作りたい作品をイメージしながら石を拾い、イラストを描くので自分だけの作品を作ることができます。自然の物を使用することで「玄海の家」での思い出を形にして残すことのできる活動です。
------	--

対象	必要時間	活動人数	活動形態	
制限なし	1.5~3時間	制限なし	一斉	
活動場所	必要引率者 用具の管理 片付の指導	活動適正期間	自然・感性	◎
各研修室・プラザ		通年	主体・計画	○
			粘り強さ	
			創意工夫	◎
			協調・協働	
			人間関係	

活動の流れ	利用団体		「玄海の家」の職員		
	事前	【打合】活動場所	【打合】活動場所		
		石を拾うタイミング、活動開始時間、準備物、貸出物等の確認			
	活動	【準備】使用する石を海浜で拾っておく ※活動中に拾いに行ってもよい	【準備】工作で使用する物品の用意		
【集合】活動場所 ①説明を聞く(10分) ②工作開始 ・鉛筆や色鉛筆で輪郭を描く ・アクリル絵の具(白)で下塗りをする ※乾くまでに時間がかかるため先に塗っておく ・乾いたら色を付ける ・定着スプレーをかける※プラザで行う		【指導】活動上の指導を行う ・工作の説明、諸注意 ・片付け方の説明			
③鑑賞(お互いの作品を鑑賞する) 【片付】使用した用具と研修室を片付ける 【解散】研修生は引率者の指示に従う					
事後	【片付】貸出物品の返却、活動場所の清掃 ※アクリル絵の具(白)を定着スプレーを食堂に返却する。それ以外の貸出物は事務室に返却する。	【片付】貸出物品の受取			

引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・活動中机間指導を行って研修生のサポートを行う ・工作用具の管理を行う ・使った研修室の後片付けの指導を行う
活動の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜に出る場合は、海浜出入り口を使用する(砂を館内にあげないため) ・石についた砂を落としてから持つ上がる ・アクリル絵の具を使用する際は、必ず机に新聞紙を敷いて行う ・定着スプレーはプラザで行う(室内で使用する場合は、十分に換気し、新聞紙を敷いて行う) ・研修室の机や椅子を動かした場合は元の通りに戻す ・貸出物の数に限りがあるので協力して使用する
「玄海の家」で準備できるもの	水入れ(46)、筆(136) 【購入】ストーンアートセット「アクリル絵の具(白)、定着スプレー」(80円/人)
利用団体で準備するもの	石(「玄海の家」海浜)、筆記用具、絵の具、パレット、新聞紙 油性マジックまたはポスカ(ポスカの方がはっきり色が出る)、下絵